

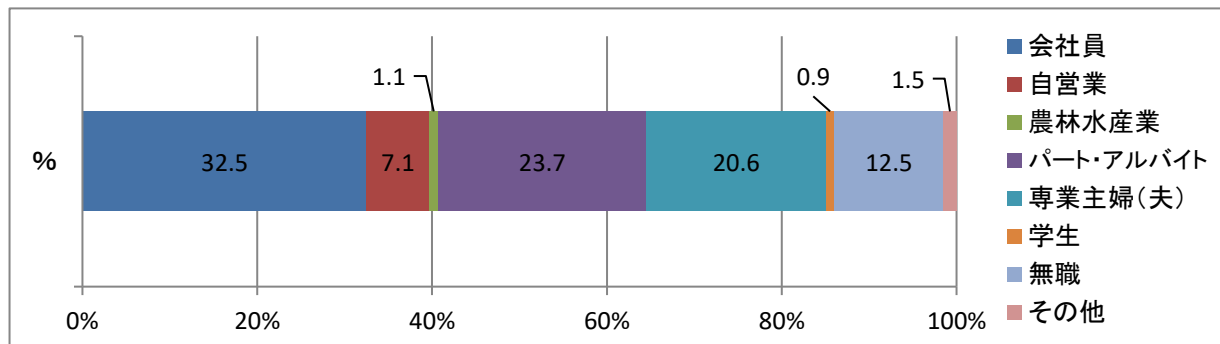
## 和歌山市一斉安全行動訓練及び防災行政無線から放送している気象警報について

- 調査期間 令和2年11月9日～令和2年11月20日
- 調査の趣旨 和歌山市一斉安全行動訓練及び防災行政無線から放送している気象警報について、皆様のご意見をお聞きます。
- 対象者数 816 人(令和2年11月9日現在)
- 回答者数 646 人
- 回答率 79.2 %

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

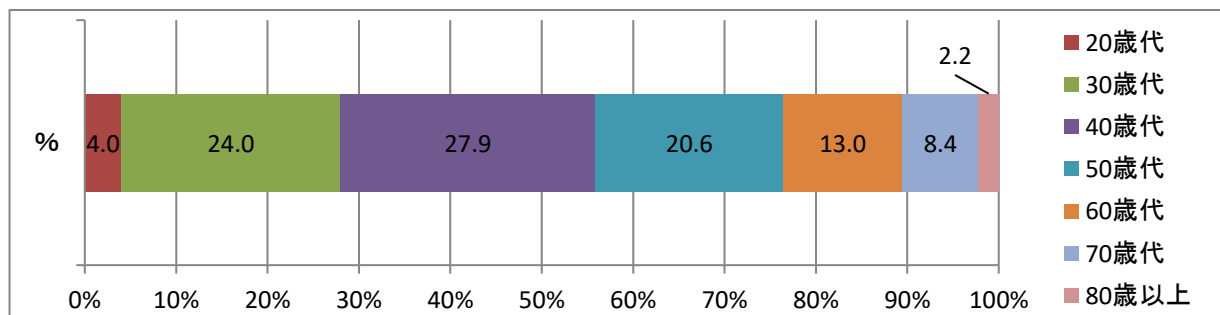
### 【職業】

内訳	人数	%
会社員	210	32.5
自営業	46	7.1
農林水産業	7	1.1
パート・アルバイト	153	23.7
専業主婦(夫)	133	20.6
学生	6	0.9
無職	81	12.5
その他	10	1.5
合計	646	99.9



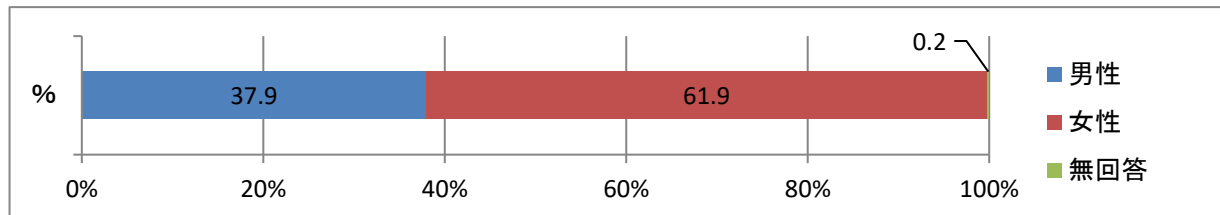
### 【年齢】

内訳	人数	%
20歳代	26	4.0
30歳代	155	24.0
40歳代	180	27.9
50歳代	133	20.6
60歳代	84	13.0
70歳代	54	8.4
80歳以上	14	2.2
合計	646	100.1



【性別】

内訳	人数	%
男性	245	37.9
女性	400	61.9
無回答	1	0.2
合計	646	100.0



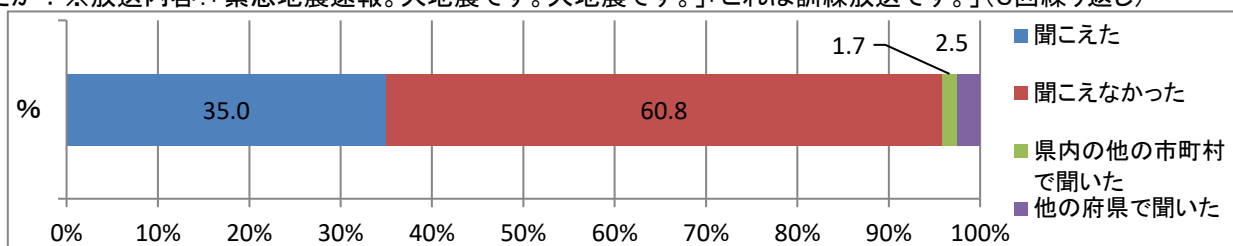
【導入】

和歌山市一斉安全行動訓練について

和歌山市一斉安全行動訓練とは11月5日の「世界津波の日」にちなみ、全国一斉に防災無線から訓練用緊急地震速報の放送に合わせ、市民一人ひとりが自分の身を守ることを目的にその時におられる場所で1分間安全行動を行っていただくという訓練です。本市が11月5日(木)10時頃に実施した和歌山市一斉安全行動訓練についてお聞きます。

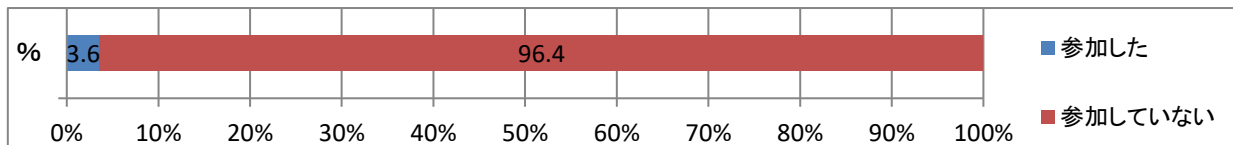
【問1】 防災行政無線からの訓練用緊急地震速報放送は、聞こえましたか？※放送内容：「緊急地震速報。大地震です。大地震です。」「これは訓練放送です。」(3回繰り返し)

内訳	人数	%
聞こえた	226	35.0
聞こえなかった	393	60.8
県内の他の市町村で聞いた	11	1.7
他の府県で聞いた	16	2.5
合計	646	100.0



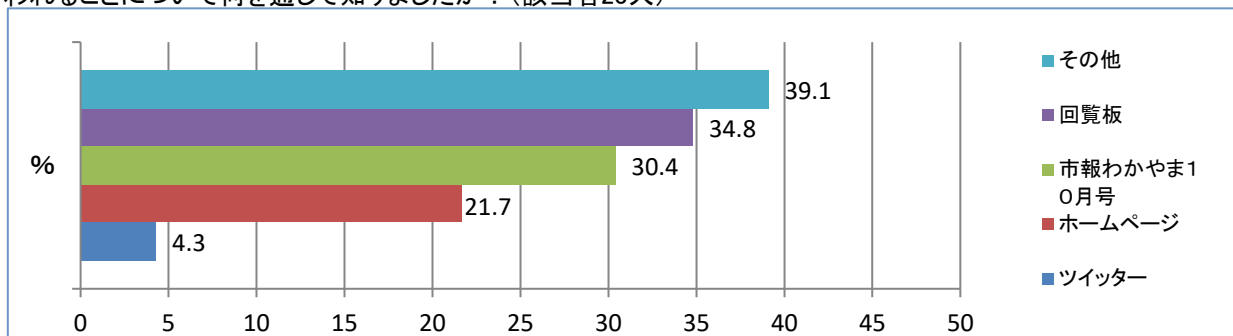
【問2】 和歌山市一斉安全行動訓練に参加されましたか？

内訳	人数	%
参加した	23	3.6
参加していない	623	96.4
合計	646	100.0



【問2-1】 問2で「参加した」と回答された方にお聞きます。訓練が行われることについて何を通じて知りましたか？(該当者23人)

内訳	人数	%
その他	9	39.1
回覧板	8	34.8
市報わかやま10月号	7	30.4
ホームページ	5	21.7
ツイッター	1	4.3
ラジオ	0	0
LINE	0	0
フェイスブック	0	0

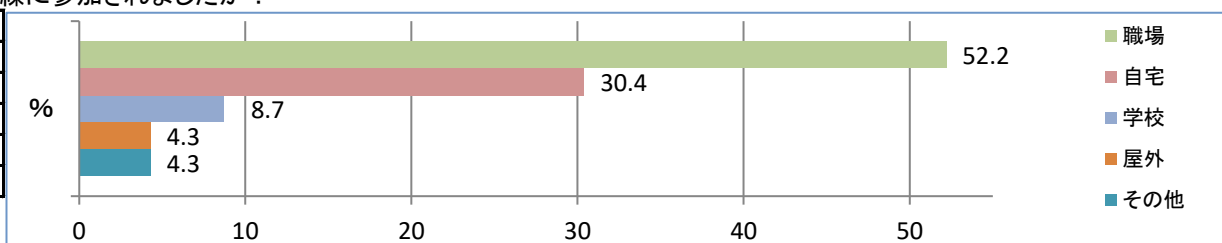


【問2-1-1】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。(該当者9人)

- 中学生の娘から聞いていた。
- 親族からの口コミ
- 勤め先が訓練を行ったので。
- 会社から案内
- 職場での案内
- 職場
- 会社にて取り組んでいるので行っています。
- 保育所の参観日で知った。
- 当日の朝、職場の上司が「10時に地震のアナウンスがある。同僚に合図してもらうので、机の下に潜ってください」と仰っていたが、和歌山市一斉安全行動訓練のことだろうか？(職場単独の訓練なのか、職場も和歌山市一斉安全行動訓練として実施したのでしょうか？)

【問2-2】 問2で「参加した」と回答された方にお聞きます。どこで訓練に参加されましたか？

内訳	人数	%
職場	12	52.2
自宅	7	30.4
学校	2	8.7
屋外	1	4.3
その他	1	4.3

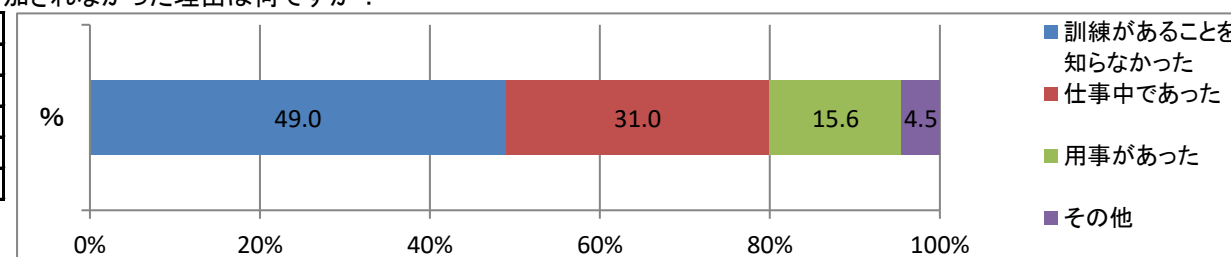


【問2-2-1】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。(該当者1人)

- 砂山連絡所

【問2-3】 問2で「参加していない」と回答された方にお聞きます。参加されなかった理由は何ですか？

内訳	人数	%
訓練があることを知らなかった	305	49.0
仕事であった	193	31.0
用事があった	97	15.6
その他	28	4.5
合計	623	100.1

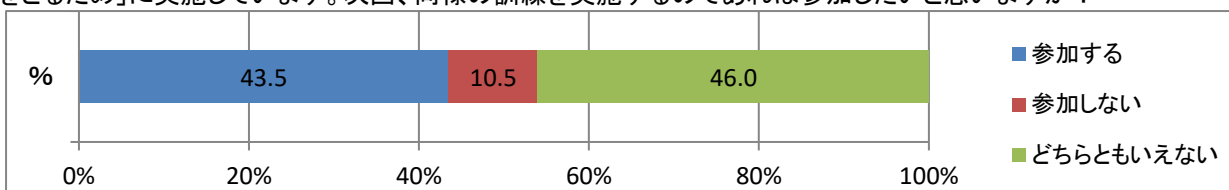


【問2-3-1】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。(該当者28人)

- サイレンしか聞こえず、内容が全く聞こえなかったため、緊急地震速報であることに気付くのに時間がかかったから。
- 防災無線が聞こえず参加出来なかった。
- 掃除機をかけていて、放送開始が聞こえなかった。きちんと訓練に参加したかった。
- ずっと思っていたのですが、防災無線聞き取れません。反響しすぎて何を言ってるのかわからないんです。非常時には絶対困ります。改善してください。
- 放送が聞こえずら家の中では何を言っているか理解出来なかった。
- 訓練があるのは知っていたのですが、ちょうどその時間帯は運転中でした。なので、全く聞こえず。ということは、津波警報なども運転中だと聞こえないのでしょうか。
- 放送がハッキリ聞こえなかった。聞こえたのは警告音のみ。
- 体調がすぐれなかったため。
- 体調不良
- 持病があるため。
- 病気
- 体調が悪かったので。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。どこで情報を入手できるのか知らない
- 子供と公園で遊んでいた。
- 赤ちゃんがいるので。
- 子供がまだ産まれたばかりなので参加できない。
- 県外にいた。
- 和歌山市にいなかった。
- 特に参加する気はなかっただけ。
- 面倒くさかったから。
- 防災訓練であれば放送を流すだけでなく、近くの避難所や高台まで集合するなど地域全体での取り組みをするようにしてほしい。毎年具体的な訓練をやれば何年後かに来る本番の時にも体が動くようになると思うし課題も見つかると思う。
- テレビ等でみているのでだいたいわかるように思っているから。
- 雰囲気味わっていた。
- 回覧板で見えていたが、忘れていた。
- 訓練があることは事前に聞いていたが忘れていて気づいたら時間が過ぎていた。

【問3】 今回の訓練は大きな地震が起こった時、とっさに「身を守る行動をとるため」に実施しています。次回、同様の訓練を実施するのであれば参加したいと思いますか？

内訳	人数	%
参加する	281	43.5
参加しない	68	10.5
どちらともいえない	297	46.0
合計	646	100.0



問4 和歌山市一斉安全行動訓練に関するご意見などありましたら、ご記入ください。

- 防災無線内容聞こえないが、何か聞こえてきてともうさいます。発達障害や小さい子供、音に過敏な人にはいきなりの大きな音での放送は苦痛でしかありません。どの放送が大切か。警報解除の放送は毎回いるのか。もう一度審議していただきたいです。
- 今回だけでなく、防災無線が毎回聞き取りにくい。音源が近くにあるにもかかわらず、幹線道路のそばで騒音が激しいこと、風向きなどの条件によって聞き取れないことが多く、困っている。防災メールで対処しているが、近隣の高齢者にはそれも無理。
- ぜひ今度は参加したいと思う。
- 知らなかったの、何の放送がよくわからなかった。
- 放送が聞きづらい。
- 地域に知らない年寄りが多いので教えてあげて欲しい。
- 私の場合、今回の訓練を知りませんでした。誰もが周知する方法を考えないとダメですね。昔は「回覧板」があり、見たという「署名」もしていたので、ほぼお知らせはどの家庭にも届いていたのではないのでしょうか(このメールを見ている人も「回覧板」を知らないかもしれませんね)。また1人暮らしの方の安否確認も自然とできますね。時代を逆行する事だから、実施は困難でしょうが、ネット社会になっていく今だからこそ、必要な事かもしれません。
- 訓練は万が一の時に役立つものだと思うので、次回は参加できればと思います。
- 屋内に居る時、防災無線が聞こえるようにして下さい。現状では、本当に災害が起こった時に役立たず、大惨事に繋がると思われます。
- 確かに訓練は大切だが、今年はコロナ禍の中だったので参加するのは難しかったのでは。又無線は聞こえる時と聞こえない時があり、用事などしていると聞こえ難く、何度も聞きなおすことでやっとわかる感じた。事情が変われば訓練参加も可能になると思います。
- 防災無線、風向きによって聞こえにくかったり、全く聞こえないときがあります。
- 行政無線放送に関する話題に接するたびに述べているが、放送の文言が聞き取れない。アラート音で訓練なのだろうことは分かったが、それ以外は分からないままだった。
- 放送の内容が聞きづらい。雑音で何を言っているか分からない。いつも、もどかしい思いです。
- 防災士有資格者の立場で申しますと、各地域の防災に対する思いが欠落しているように思います。地域自治会長に防災講習や訓練を実施するよう申し入れたのですが、参加者が少ないということで実施されません。
- 若干聴力が弱くなり(耳が遠くなり)放送は聞こえますが、放送内容が聞き取れませんでした。高齢化社会への対応として、ボリュームをあげるか、スピーカーを増やしてもらえたら、ありがたいです。
- 「世界津波デー」は知っていたが、和歌山市の安全行動訓練の日時、内容が市民に周知されていない。広く市民に啓発するようにしてほしい。
- 毎年自治会からの要請で防災訓練等に参加しています。今年はコロナ禍ということで実際の訓練が中止になりましたが、常々「自分の身は自分で守る」ことを念頭においています。ご近所さんや会社、学校等身近な単位での訓練が一番身につくと思います。
- 訓練の実施についてもっと広報活動して欲しい。実施自体知らなかったため。
- 防災行政無線の音が反響してよく聞き取れません。
- 和歌山市民全員が危機意識を持って訓練に望むことが必要です。
- 全く知りませんでしたし、何も聞こえませんでした。
- 大事な事なので皆に周知して半強制してほしい。仕事してる人は、会社に居る時には出来ないの、時間帯等も考えて欲しい。

- 大きなイベント(こども祭りなど)と一緒にやってもらえたら、興味を持って参加しやすいし、子供達にも一緒に行こうといいやすい。会社も学校もあるのに、わざわざ平日に行こうとは思えない。
- 安全行動訓練を実施して頂ける事は有り難いと思います。平日は仕事で休みが取りにくく、訓練参加が難しい状況ですが、定年後は訓練の参加もしやすいと思います。
- 広く広報が必要だと思います。警報はなり驚いて急いでパソコン、TV見ました。音声は聞こえませんでした。
- 行政の無線放送は、警報が出てもほぼ聞こえたことはありません。何か叫んでいる、としかわからない状態です。ほぼ明確に放送されている内容はわかりません。訓練の前にこの放送自体に改善を望みます。
- 防災無線、いつも音は聞こえるが何を言っているのかが全くわからない。
- 放送がきちんと聞こえたので、注意喚起にはなったと思います。
- 避難場所等は家族たちと決めてます。とっさの行動と言われても、実際にはその時の状況とかでどうなるかはわからないので、その時次第の行動を取れば良いと考えてます。
- 防災行政無線で放送しても、窓を開けて聞こうとしてもハウリングして聞き取りにくいし、雨の日はほとんど聞き取れない。防災ラジオを和歌山市から有償で発売して欲しい。
- 防災行政無線は聞こえても何を言っているかよく聞きとれません。
- 本当に大事なことだと思います。訓練内容も大事ですし、やることによって意識改革にもなると思います。是非続けていってください。
- 東日本大震災の時、関東にいて揺れと停電を経験しましたが、とにかく最初が肝心だったので、もっと早い段階でどう動くのか震源地がどこで津波がどの方向から来るかなど、ざっくりとでも詳細でも放送でわかる限り流せると良いと思います。
- 近所の広場などで親子で参加できる合同訓練がしたい。
- 仕事があるので、日祝日に開催してほしい。
- 防災放送が聞き取りにくいです。
- とても良いことです。
- 一斉放送が流れるのは知っていたので、流れた時に訓練の放送だとは思いましたが、音がボケて何を言っているのかは聞き取れませんでした。たまたま公園に来たご高齢の方は放送があることも知らず、聞き取れていませんでした。せめて放送だけでもちゃんと聞こえるように工夫したら、意識する人がふえるのかなと思いました。
- 大切な事だと思うが、この時間帯だと企業が賛同しないと無理だと思います。学校では実施されたのでしょうか？
- 聞こえたのは聞こえたが、風向きのせいか遠くで聞こえてる感じ。1発目で何言ってるのか分からなくて最後らへんでやっと聞こえた。
- メールを送って頂いたので、改めて訓練の大切さを実感致しました。今後もっと積極的に参加したいと思います。
- 防災無線が聞こえにくい。現在の配備体制が適正か確認してほしい。
- 防災行政無線が聞きづらくて、何を言ってるのか分からないので、役に立っていないのでは。
- 日にちが分からない。防災の日か119の日に固定しては、5日は津波の日かな。記念日が多すぎて忘れる。
- 商業施設にいましたが、全く聞こえませんでした。本当の地震だと思うと逃げ遅れることにも繋がりとて怖いです。携帯アラームでの訓練は考えていないのでしょうか。
- もっと大々的に知らせるべきだと思います。すごく大事なことです。
- 一斉安全行動訓練だとは、全く気が付きませんでした。誤報だと思いました。
- 訓練の回数を増やす事で、1人でも多くの方が参加し、認知してもらえるようにして欲しいです。震災が発生する前に、できるだけ被害が少なくすむように備える事と、震災後にどのような事が起こるか？医、食、住、心理面などを、知識として学んでおく事が必要だと思います。
- 訓練があるのを知らなかったのもっと大きく宣伝するべきだと思います。
- まったく知らなかったです。自分達はともかく、小中学校や老人ホームなどでぜひやってあげてほしいです。
- 一軒家ですが新しい造成地区のため、自治会がない。なかなかこういう情報が入ってこない。
- 坂田地区の光圀稲荷神社の横に名草山への登山口があり、大勢の人が健康のために登っていましたが、ある時期から登山禁止になりました。但し災害時だけOKと記載されていますが、人が歩かないので道が荒れて災害時には役に立たない。
- 緊急地震速報放送はビルの中にいたら聞こえないのか、そうであれば一斉訓練は難しいと思います。また、現実が発生した場合も周知が難しい。
- もっと危険のことを分かってもらう必要があります。
- 今回は仕事でしたが、可能であれば参加したいと思います。
- 何にでも準備は必要だと思います。

- 企業でも一斉訓練に参加するよう、自治体からも要請してほしいです。
- 放送が聞こえない。
- 自宅にいる母は参加させていただきました。
- 備えあれば憂い無し。訓練と減災があたり前のご時世ですが、告知が行き届いていないと思います。
- 今回は知らなかったのですが、次回は参加したいと思います。
- サイレン音は聞こえましたが、アナウンスの声は流れていたのかもしれませんが、聞き取れませんでした。
- 訓練は仕事には参加出来ないため、休みの日にやって貰えたらと思ういます。防災無線は声が割れて、響いて(台風の日や雨の日など)何を言っているのか家の中にいたら全く分からないので、家の中でも聞ける装置があればと思います。
- 次回はかなり先で良いと思います。
- 県内でも、津波の危険性が高い他郡市では、自分事と捉えて本気で訓練に取り組んでいる様子を報道で観ました。和歌山市も同様に町をあげてみんなで取り組んで、まずは自分の命を守れるようになって、いざというとき助け合えるように訓練を通して地域の方との繋がりをもちたいです。
- 私の過去の体験に、ある会社の防潮堤決壊した際、常日頃積み重ねてきた訓練が生かされず、避難時もアリの子を散らす有様でありました。幸い1mの浸水のみで死者等はでなかったのですが、その体験より、人の考える想定訓練には限度があるとの考えです。ただ、住まい近くでなく地理が不明な出先などの対応はと、色々浮かんできますね。
- 周知を知らなかった。
- いつどこで起きるか分からない地震や災害への安全行動訓練は、いざとの時に冷静にも対応できるように皆が取り組んでした方がいいと思います。自分自身も定期的に行われるのであれば取り組んでいきたいです。
- 工作中、お店の中であっても放送が必ず聞ける状態にしてほしい。
- 行政無線はこもっていて何をインフォメーションしてるのか分かり辛いので、もっとクリアには出来ないか？
- 自治会の無線が非常に聞き取りにくく、風向きによっては全く内容が分からない。各地域実情を調べて対処して頂きたい。
- 聴覚障害者は聞き取りにくいので視覚的な何等かのサイン表示を検討して欲しい。
- 職場で避難訓練がない。
- 訓練のことは事前に知っていたが、当日用事の最中に気にしていたのに何も合図が聞こえなかった。
- 防災行政無線からの訓練用緊急地震速報放送や連絡事項が、屋内にいる場合だと全然聞こえないので、各家庭に防災行政無線が強制的に聞こえる受信機の設置が叶えばいいのですが。
- 防災訓練があるとは知らず、本当に地震かと思い怖かった。
- そんな訓練があるとは知らない。市内の会社に通知しないと意味がない。
- 外にいたので、放送はどうにかかすかに聞こえたけど、はっきり聞こえなかった。家にいても、どこにいても、はっきり聞こえるようにしてほしい。
- 仕事場にいました。サイレンの音は聞こえましたが、人の声は聞き取りづらかったです。訓練放送というところも聞きづらかったので、他の人は地震があったのかとビックリしていました。
- 訓練が行われるという周知が必要であると思う。
- 基本的な事は、ある程度理解し実施している。
- こんな訓練、あったのですか。
- 一斉放送があって訓練が行われたことを知ったので、事前にみんなに周知できる方法があれば、もっと訓練に参加できる人が増えるのではないかと思います。
- 無線が聞きにくい、言葉が重なって聞きにくい。
- 昨年も同様に答えましたが、家の中にいると防災無線が全く聞こえません。窓を開けても音が反響しすぎて何を言っているのか聞きとれません。防災に限らず、無線の内容をすぐに確認できるようにしてもらいたいと以前から思っています。希望としてはTwitterです。
- 私は訓練用緊急地震速報放送が実施されること知っていましたが、訓練実施を知らない人が何人もいました。訓練実施の周知不足だったのではないのでしょうか？
- もっと市民に周知してほしい。
- 避難訓練に参加したいがいつも平日のため参加できない。たまには休日でもしてほしいです。
- スピーカーが遠すぎると思う。

- 訓練は必要だと思うが、どうしても仕事優先的にになってしまう。
- 会社の避難訓練には参加しました。
- 自治会形式では通知徹底しないのでpc等で通知しては？
- 行動困難な人は如何すれば良いのですか？
- 広報が足りなかったように感じた。
- 平日に行う一斉訓練に何の意味があるのでしょうか？一般的な社会人の大多数は勤務中・勉強中等で参加しにくい・参加できないのが大多数だと思います。予告して行う訓練なら、土日の参加しやすい日程で行ってもらいたいです。
- 放送の音が大きすぎてびっくりします
- 訓練が定期的に行われることを期待します。
- 訓練の開催を知らませんでした。命を守る大切な訓練なので、もっと周知を徹底してほしいと希望します。市報わかやまは欠かさず確認しているつもりですが、気づきませんでした。市役所にも所用があり出かけましたが、そのような掲示は大きくはなかったように思います。日頃から防災について、自助共助を推進しており、訓練への不参加を恥ずかしく思います。
- スピーカーの聞こえが非常に悪い地域なので、普段からもよく聞こえないので、まずは改善をお願いします。
- 毎年、訓練用緊急地震速報放送が聞けない。
- 具体的な方法を事前に周知してほしい。
- 他府県で地震体験などさせて頂いた事があるのですが、和歌山市でも体験できるのでしょうか？
- 私はたまたまお風呂の掃除をしていて窓を開けていて聞こえたので、部屋に居る父に言いに行くと何も聞こえていなかった。もう少し大きくして欲しい。
- どういうことをやるか知りたい。
- 仕事中でも優先して訓練できたら嬉しい。
- 企業にも協力を求めてはどうか？その時間重要な会議があり、参加したくてもできる状況になかった。もっとも企業では別日に避難訓練はしていますので、それでよいのかもしれませんが。
- 何度もする事で、みんなに習慣なれば良いなと思います
- その場で1分間安全行動をとるとい訓練内容がどうもなじめない。訓練内容を再考できないか検討してほしい。
- 緊急避難時は学校や県、市等の施設に鍵等かかっていますか？ 緊急避難時はいち早く開放して下さい！
- そもそも知らなかった。
- 在宅中、防災無線がまったく聞こえません。とても不便です。
- 実施日以外にも普段から体を動かさないととっさの時の身のこなしができない。
- 中小企業でも、訓練するべきだと思う。
- もっと具体的テレビなどで知らせてほしい。
- 和歌山市は本当に市民を守る気持ちがありますか？ないでしょう。全てを連合自治会に任せてばかりでは？市民に発信するものが違うでしょう。
- 自治会などで知らせてくれるとわかると思います。
- 地域の情報は大事と思った。
- 避難訓練は必要だと思うが、なかなか参加までは出来ない。
- 音は聞こえましたが内容が何を言ってるか分からなかったです。今ここで訓練と分かり、本当の災害時はもっと聞こえないだろうと不安になりました。
- 誰も知らないから。
- 防災士の受講の認知度を上げるべき。私の住む地区は訓練の音すらまともには聞こえないし、自治会に入ってる人が少ないため連携もすごく悪い。もっと全自治会で連携し1家族に1個の防災グッズや、冊子を渡すとかしてもっと認知度をあげるべき。
- 普段から放送がよく聞こえない。緊急時に役に立たないのではと不安になる。
- 子供向けのイベントがあると助かります。大人向けは具体的な冊子を配布していただきたいです。
- 一斉安全訓練行動の前に、防災行政無線が聞こえない、何を言っているのか聞きづらいです。



- 放送は聞こえたが、何を言ってるのか内容がはっきり聞き取れない。
- 町内放送が聞こえにくい。ご高齢の方には特に。一緒に居ても、放送内容が把握出来ていないので聞き取りを頼まれる程です。
- 防災行政無線が聞こえるように、基地局を増やす等の対策を進めてほしい。
- 最近難聴傾向にあり、在宅中も行政無線放送があったのか無かったのか気が付きませんでした。
- 訓練などの情報は全市民にわかるような手段で情報提供してほしい。
- 折を見て訓練の機会を設けてくれるのはいいことだと思います。
- 実際に窓を閉めていると聞こえない！放送する場所を増やして欲しい。
- 自分は車椅子生活な母と暮らしてのですが、訓練になると椅子や机のしたに潜ることができません。その時は毛布や膝掛け等で頭を守ろうと思います。
- 訓練を定期的に行う事は、非常に良い事で非常に大事な事だと思います。
- 放送がまったく聞こえなかった。できれば防災メールに登録しているメールアドレスにもメールするか、アラームを鳴らしてくれるとありがたい。
- いつもいつも防災無線が何を言っているのか全く判りません。もう少し放送範囲を狭めて、無線の数を増やして欲しいです。こんな放送では、実際の災害の時に行動が出来ません。
- 訓練は大切であると思います。今後お願いします。
- 県市民一帯で、防災訓練開催してほしい。
- 必要性を感じない。
- 緊急地震速報放送は、2カ所の放送が混じり合っ、何を言っているのか理解できません。他に知る術があれば教えて欲しいです。きっと私達夫婦は逃げ遅れる事でしょう。
- 訓練当日の放送が聞こえましたが、ゆっくりとしたテンポで流れていたのも、危機感が薄れた状態で、あっ訓練だと思え、誰も訓練には参加する人がいないのではと思いました。
- あるのを知っていたのですが、当日は結構忙しく失念しました。大きな津波や地震、何とか上手くやり過ごしたいものです。
- 地域全員参加(可能な人)で具体的な行動をとるような訓練に切り替えるべきだと思います。市民からの意見をもっと取り入れるべきだと思います。
- 高齢者こそ熱心にしなくてはいけないのに、半ばあきらめの気持ちがあるように思う。
- 訓練の周知方法にスマホや携帯電話を加えてはいかがですか。
- 防災無線が聞こえないか聞こえにくい状況です。改善してください。
- 音を聞けただけでも、地震の際、パニックが減る効果はあると思う。
- 防災無線の聴き取りが難しい。
- 土日などの休日に一斉訓練をする方が良いと思います。
- いつするのかどこですのかどのように連絡が来ているのでしょうか？もう情報が行き渡っていないような気がします。学校のお便り地域の連絡等で開催日開催場所を教えていただければ参加者は増えると思います。
- 土曜日や日曜日にすればいいのでは。
- 大変いいことだと思います。来年は是非とも参加させて頂きたく思います。
- 防災無線が聞き取りにくい。
- 放送の音が割れたり、風で吹き飛ばされたりで内容が聞き取れない。
- こういった大規模の訓練は大事ではあるのですが、各地区での小さい規模での防災訓練など日頃から定期開催することで、一人一人の防災意識の向上ならびに地域交流をはかることも大事なのではないかと思えます。
- 防災わかやまからのメールによると他府県では訓練用のエリアメールを配信したそうですが、和歌山市は配信はないのですか？
- 2階で窓を締めきってリモートワークしていた主人には無線は聞こえなかったそうです。全員に聞こえるような音量を考える必要があるかもしれません。
- 中学校のとなりなので、窓を開けて注意して聞けば聞こえていたと思うのですが、防災無線が何と言っているのかいつも聞き取れないです。
- 知ってる人も多く、なかなか参加しにくい。
- 周りで参加している人を見たことがない。もっと地域で具体的に動けるように、自治会などに知らせた方が良いと思います。
- 防災無線が窓を閉めっ切っていると聞こえない。
- 土曜日とか日曜日にあれば参加したい。
- 同様の訓練も大事かと思いますが、時期、時間設定も毎年同じではどうかと思います。時期もずらすとか、訓練内容の見直しも毎回必要かと感じました。
- とても良い訓練でぜひまた参加したいです。
- 当地区は災害の種類により避難場所が異なるようです。何で統一出来ないのですか疑問に思ってます。訓練も画一的で災害条件に適合した場所でも実施して欲しいと思います。

- コロナ禍だけど、意識付け、リモート避難訓練してほしいです。
- 自分の身は自分で守る。訓練しても現実となればいかに冷静に行動出来るかです。
- 訓練等があるのなら、もっと大体的に市民に知らせるべきだと思います。また、防災無線は聞こえにくく、何を言っているのがわからない事がほとんどです。改善してください。
- 車の運転中等である場合の取るべき良い行動はどんな事でしょうか？
- 訓練や放送があった事を知りませんでした。
- 仕事中等で参加しづらい人が多いと思いますので、実施日程設定に工夫が必要ではないでしょうか。
- 防災無線は防災の役割を果たしていない(聞こえないから)。
- 次回は参加します。
- とにかく家の中では防災無線が聞こえない。
- 普段、防災無線が流れてるのに気付いて聞こうとしても、外に出て聞いても、反響しているのか、何を言ってるのか分からず終わってしまう事が多々あります。何とかならないものでしょうか。
- 小学校でもあの放送を活用した訓練を行っていたようで、それは実際にいきいていい活用だと思いました。
- 家族で参加して、各自身を守る手順を確認たいと思います。
- 「これは訓練放送です。」は何となく予測して聞こえたので理解しました。注意散漫な人もいるので、家の中でも注意を向けてすぐ理解できるように音を工夫したらどうなるのかなと思いました。
- 市報や回覧板などを読んでいても、訓練が行われること、日時を忘れて忘れてる人も多いはずなので、前日の晩のニュースか当日の新聞チラシや朝礼の時に周知した方が良い。車に乗っている時や歩いている時などはどうしたらいいか知らせるべき(例えば、車を道路の左端に止めて停車してとか、すぐ塀やビルから離れるようになど)。耳が聞こえない人は緊急知人速報放送(サイレンや時報など、他のアナウンスも含む)が聞こえないのだから、聞こえない人もわかるように、参加できるようにしてもらいたい。電話中や会議中の人は仕方ないが、真剣さが無いのか机の下に潜るのが窮屈だからか、机の下に入らない人がいる 机の下に入っても、机が壊れやすそうな机だったり、机の下に色んな物を置いていたり、頭隠して尻隠さずでは、意味がないと思います。皆の命を守るためや犠牲者を生まないようにするにも、真摯に取り組むよう話する必要がある。
- 防災無線は、屋外に出なければ内容は聞こえません。気密性の高い住宅の屋内ではただの騒音になっています。WebやLINEなど他の手段で確実に防災無線の情報を確実に受信したいです。
- 和歌山の住民は他府県と比べても危機感がなく、実際に東北大震災の時も津波が来るというのに周りは気にせず遊びに行ったり出かけたりしていた。やはり普段から避難訓練はしておかないと絶対に水害に合う県なので半年に1回はその地域・自治体で避難場所へ一緒に行く、災害用キットを自治体で揃えて確認する、などしなければなかなか自ら訓練をすることは無いのではないかと思う。
- コミュニティの一員としてグループ参加しないと参加は難しいと感じます。個人での参加は余程意識が高くないと難しいと思います。
- 放送では聞こえないことが多いです。スマホ等での案内もできるようにしてほしいです。

【導入】

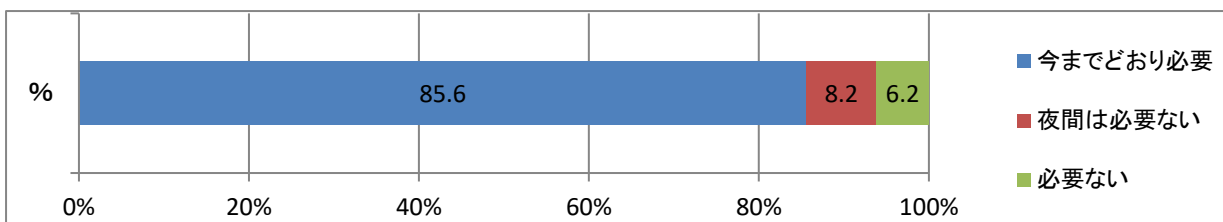
防災行政無線から放送している気象警報について

現在、地方気象台から気象警報(①大雨警報、②洪水警報、③暴風警報、④高潮警報等)が発表された時と、解除された時に、防災行政無線から放送を行っていますが、これらの放送についての運用の見直しを検討しています。※見直しは上記気象警報のみであり、特別警報(①大雨特別警報、②暴風特別警報、③波浪特別警報、④高潮特別警報等)や避難情報等(避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)、避難勧告(警戒レベル4)、避難指示(警戒レベル4))は、今までどおり放送します。

本市の防災行政無線から放送している気象警報についてお聞きします。

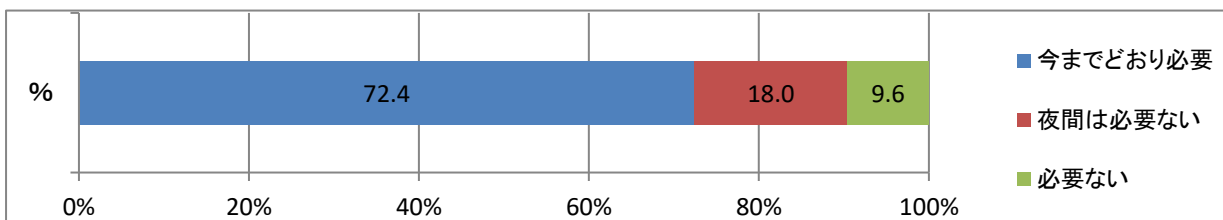
【問5】気象警報が『発表』された時に放送は必要ですか？

内訳	人数	%
今までどおり必要	553	85.6
夜間(午後10時から午前6時まで)は必要ない	53	8.2
必要ない	40	6.2
合計	646	100.0



【問6】気象警報が『解除』された時に放送は必要ですか？

内訳	人数	%
今までどおり必要	468	72.4
夜間(午後10時から午前6時まで)は必要ない	116	18.0
必要ない	62	9.6
合計	646	100.0



問7 防災行政無線から放送している気象警報に関するご意見などありましたら、ご記入ください。

- すごく大事なとき以外は必要なし。大きな音でパニックになってる人もみたことがあります。
- ぜひ放送してほしい。
- 放送が聞きづらい。何を話してるのか分からない。
- 今時みんなスマホ等持っているから個人的に必要ないが、僻地や老人のためにも必要であるが自治会のスピーカーで流す方が聞いてくれると思います。
- 私の地域は、とても良く聞こえますので問題ないです。既に実施されているかもしれませんが、聞こえない地域が無いかの確認はした方がよいと思います。
- たまに警報の発表が聞こえにくいことがあるので、2回は放送してほしいです。
- 耳は良いですが、屋内に居ると防災無線の言葉がキチンと届かないから改善願います。
- ピンポンパンポーンは、聞こえるけど何を言っているのか聞こえない、分からないことが多いです。
- 特にいまのところ何も無い。こちらの都合で聞こえ無い場合は仕方ないので。しかし災害の際は心がけて聞く様にします。
- 放送があるのはいいのですが、聞き取りづらいのももう少しなんとかならないものではないでしょうか。肝心なところがいつも聞こえなかったりします。
- 文言が明瞭に伝わる放送はまだ存在しないのだろうか。
- 放送が聞こえづらい。何を言ってるか分からない。スマホアプリなどでも告知してほしい(放送内容全部)。
- 明確に聞こえるように対処してほしい。
- 夜中は世間が静かなのでよく聞こえますが、昼間だと聞こえにくい。
- 聞こえにくい。

- 地域の大型スピーカーからの放送はかなりうるさい。寝た赤子を起こすのでとても不愉快。対象全域への放送なので、緊急性が感じられない。本当に危機が迫っているときにのみ、ピンポイントで欲しい。
- 今はケイタイやスマホから受信できますが、地区の防災無線の放送も併用して、市民すべてにいきわたるようにすることが肝要です。
- 行政防災無線というのは自治会の放送とは違うのですか？自治会の放送自体が聞こえにくいので、もっと聞き取りやすい放送にならないのですか？
- 重視しているので今後も続けて欲しい。
- 放送の音が反響して聞き取りにくい。
- 必要ですが、聞こえない事が多い。
- はっきり言って何と言っているのか聞き取れない。いつも、何か言ってるな、からネットで調べてます。
- 放送が聞き取り辛い。マイクエコーがかかって内容の把握が難しい。訓練時は内容が予めわかっているが、新情報を放送で100%理解するのは難しい。
- 地域によっては非常に聞こえづらい。
- 訓練の伝達、警報の放送に関しても、もう少し改善をお願いしたいです。頻繁に放送されると迷惑ですが、聞こえないのでは、放送の意味がありません。
- このまま継続して欲しいです。
- テレビの緊急速報のほうが早く知ることが出来るんですが、まあ無いよりあったほうが良いかとも思います。
- 防災ラジオを和歌山市から発売して欲しい。
- 絶対に必要です。
- 保育園、小学校の休校に関係するので気象警報は絶対必要です。
- 私の地域では、警報等が出るタイミングが悪く天候が荒れていて放送が聞き取れない時が多い。警報をアプリで確認する事がほとんどです。
- 適時的確にお願いしたい。
- 警報だと夜間は必要ないが、特別警報など命に関わる場合は必要だと思う。
- 音声が聞き取りにくい。
- 声が割れて聞き取りにくく何を言っているのかわからないです。
- 警報が出たぐらいで鳴らすと、放送が入っても危機感がなくなる。避難準備や避難しないと命に関わるかもしれないときだけでいい。防災のメールも同じ。放送がなっているのは分かるけど、内容が聞き取れないので参考にならない。防災無線を配布し設置普及させてほしい。
- 何を言ってるのか分かった事がないです。気象に関する事を伝えているという認識しかありません。ネットで情報を得る事はできますが、停電の際は放送が必要かと思います。
- 解除されても危ないかもしれない、そこに留まるのが安全なのかもしれない。それでも何かの用事で場所を離れるなら、その人が何かで解除されたかどうかを調べると思う。
- 風向きによるのか、聞こえる時と聞こえない時があります。無線放送ばかりに頼らないで、いろんな情報を集めなければと思います。
- まず聞こえ良くすることが一番大切だと思う。
- 聞こえにくい。
- 防災行政無線は要らない。防災放送が受けるラジオを希望者に1000円で貸与すべき、管理とメンテナンスが出来る。NHK 和歌山放送 FMバナナ jcomで非常時の起動信号を送ってもらい、普及させて欲しい。スマホの持っていない防災難民を出さないで欲しい。防災行政無線はある方が良いが対費用効果が悪すぎるし、責任逃れの行政放送ははやらない方がよい。内容は聞き取れないと考えるべきです。
- とにかく聞こえない。しかも暴風雨の時に放送されても余計に聞こえない。結局は携帯等で自分で調べることになる。夜中は緊急時以外はやめてほしい。
- 真夜中に放送されるとそれで起きてしまい寝付けなくなる。また、せっかく寝た子供も起きてしまって寝かしつけが大変。防災メールやスマホへの通知、TVのdボタン情報だけにしてほしい。気になるなら自分でネットやTVで調べましょう。
- 放送の音が山で跳ね返って聞こえづらいのはどうにかならないだろうか。
- 放送がほとんど聞こえない。何か言ってるな位でしか分からないし、携帯で通知が来るので個人的には不要ですが、子供やお年寄りにはいるのかも？それならもう少し聞き取りやすいよう改善してほしいです。
- 風向きなどにより、聞こえにくいことがあります。放送の繰り返しを増やして欲しいです。女性の声のほうが聞き取りやすいと思います。
- 聞こえにくいです。
- 何を伝えてくれているのかが聞き取りにくいです。警報の種類別にテーマ曲か何かでも知らせてくれたりはしませんか？発表はキンコンカンコンで解除はピーピーなど。暴風警報はベートーベンの運命とか。

- 放送なので仕方ないかもしれないが、もっと明瞭に聞こえるようになればいいと思います。
- 聞こえたり聞こえなかったり、屋内で窓を閉めていると聞こえないことが多い。
- 何かあった場合には有効だと思ってます。
- 今はスマホでも通知が届くので、スマホを持っていない人向けに通知する方法を考えた方が良さそうな気がします。
- 聞こえずらい。
- 聞こえない。
- 家の中にいると何を言っているのかわかりにくいことが多いので、今後の対策の参考にして欲しい。
- 無線で放送がかかっていることは気付けても、何と言っているか、聞き取れない。
- 和歌山市栄谷地区はございません。
- 以前停電を経験したので防災行政無線があると安心です。
- 中心部に住んでいるが聞こえない。
- 各家庭でもその時の状況は様々です。家の中でも放送が一言一句きちんと聞き取れるようにしていただけるとありがたいです。
- 川の近くに住んでいたら必要だと思います。あと、防災無線で何か言っているなどは思うのですが、肝心な内容が家の中にいたら分からない。
- 気象警報、特に暴風雨の時、何か放送しているのは分かるが内容が把握出来ない。現在高齢者二人暮らしですし、夫が障害者でするのでとても不安です。
- 分かり易くて良いです。
- 自宅は放送が聞こえにくいと、念のため防災メールも登録しているが、放送でしか情報を得られない方のためにも時間帯問わず放送は必要だと思います。
- 和歌山市防災は聞こえるが、肝心の部分はよく聞こえない。
- 台風時などは、殆ど聞こえないのが現状。携帯スマホでも警報発令・解除は分かり、保持してない世帯数を調べ、各世帯の家庭内に設置を検討しては？
- 家の外では聞こえるが、家の中では聞き取りにくい。
- 聞こえにくいです。
- もっと聞き取りやすくして下さい。切実なる願い。
- 自治会無線が聞き取れるよう対処をお願いしたい。
- 地域によりノイズがバリバリと酷く聞き取りにくい場合がある。きめ細かなメンテナンスが必要だと思います。
- 放送は音は聞こえても内容は聞こえないことが多いです。防災お知らせメールを愛用しています。
- いつも無線がうまく聞こえない、何を言ってるのかわからない。
- もう少しはっきり聞こえると良いと思う。
- 放送をしているか、していないかが、そもそも聞くことが出来ないから、不必要だと思います。
- 夜中などサイレンで何のサイレンか不明なものがあり意味がない。驚くだけ。
- 防災無線は聞こえない。自治会でもその話はできましたが何か言っている事は分かるのですが聞こえ辛い。
- 家にいてると、放送が聞こえにくいので、どこにいても、はっきり聞こえるようにしてほしい。
- とても必要としてののに何か言ってるな程度しかききとれないのがいつも残念。外にわざわざ出ないとわからない。ぼやっとしか聞こえない
- 聞こえない。
- 防災無線の声は聞こえるが、内容がよく解らない。
- 聞こえにくい地域が多く、睡眠などの時間帯では意味ない。設備メンテ等、費用対効果。メール・テレビ等が進展。
- 個人的には、必要ないと思います。ただ、防災ラジオ (<https://877.fm/radio.php>)を通して聞いている、高齢者等が手段を失うことがあるなら賛成できません。
- 真夜中に鳴ると迷惑だとは思いますが、無いと本当に緊急の時困ると思うので今まで通りでお願いします。
- 夜間は睡眠を妨げられることがあるので、必要あれば朝目が覚めてから自分で情報を取得するなどの工夫をすれば良いと思います。なので、解除のときは必要ないのではないかと  
思います。ただ、警報が発令されたときは注意が必要なこともあるので周知のために必要だと思います。
- 放送何言ってるかホントにわかりません。耳を澄しても遅すぎるのか何なのか分かりませんが、響きすぎなのか、ほんとに何言ってるかわからないんです。他の市民から同様の声は無いですか？何言ってるか分からないから全然意味をなさないと思いますが非常時なのはわかります。だからこそ聞き取りやすい放送をお願いしたいんです。
- 私の所は無線が重なって聞きにくい。

- 防災無線が家の中では聞こえません。窓を開けても聞き取りにくいのですが、台風等では窓を開ける事もできず不安を煽るだけでした。防災に限らず、何かですぐに確認できるよう対策をお願いします。
- インターネットで情報を得る人には必要ないと思うものの、使わない人にとっては大切な放送だと思います。が、内容については、ほとんど何を言っているのかわからないので、なにか他の手段を考えるべきだと思います。その点、防災ラジオは強いツールだと思うものの、購入するとなると戸惑う人が少なからずいると思います。
- 家からスピーカーが遠く聞き取れないことが多い。防災課に伝えると、メールで情報を収集してほしいとの事でした。防災無線を設置しているのであれば、皆さんにまんべんなく情報が伝えられるべきと思いますが。
- 放送しても聞こえないことがある。今はメールとかSNSとかで周知したほうが良い。
- 放送が聞こえにくい。「防災和歌山市です」までは聞こえますが、よその地区の放送が重なって(こだまして?)聞こえてくるので 大事な内容の部分が聞こえないことがあります。
- 聞き取りづらい。無線は関係ないかもしれないが警報の出すタイミングの意味がわからなさすぎるので警報出す基準を見直してほしい。
- 外で無線が放送されていても、聞こえにくいことが多い。
- 注意喚起ではなく、内容が聞こえるほうが有難いです。
- 通知は車に乗ってる時がナビついてるのでそのほうから音でも知らせできないのか。
- 聞こえにくい事が度々ある。
- ほとんど聞こえない。
- 寝ているときに起こされると困ります。
- 気象警報が出されている時は、たぶん放送は聞えないと思うけど、大雨とかでかき消されるからけどしないよりましだと思う。
- 暴風雨では家の中にいると聞こえづらい。
- 夜中での解除の放送については、一工夫あってもよいのでは。
- 気象警報については、引き続き現行の対応を継続いただけるようお願いします。。
- 家のま近くに無線があるのでいつも夜中に放送されるたびに目を覚ますので非常に不快に思っていました。身を守るためにおこなってくれているのはわかるので、せめて解除された際の放送は夜中しなくてもいいのではないかと思います。
- 自宅にいると聞こえない時がある。
- 気象警報はNHK防災ニュースからの情報をもとに危険の度合いを判断している。
- 音がわれて聞き取りにくい時があるので音声の改良をしてほしい。
- 精神疾患のある市民や、日本語での理解が困難な市民もいるので、伝達方法を工夫する必要がある。
- 防災行政無線の内容は明確には聞き取れませんが、チャイムの音で非常事態であることを意識し対応できるので今後も継続していただくと安心です。
- 風向きなどで聞こえにくい場合があるので、携帯電話メールで確認していますが少し遅く感じます。もっとはっきり聞こえる防災無線を。
- これも大雨の際は聞こえにくいので、高齢者のいる家庭には防災無線をつけて欲しい。家族がいる家庭にはつけないとなっているのかもしれませんが、親が一人でいる時にはやはり必要です。
- 放送は音が大きすぎると赤ちゃんや子供が泣くことがあるのが困る。
- 大雨の時など、「何か放送している」と判別できる程度で、実際には何を言っているのかは聞き取れていない。
- 現状、防災無線からの拡声機の音声聞こえないので放送が役立っていない。各家庭、特に独り住まいの老人や体が不自由な人が居る世帯に防災警報が届くように防災ラジオ等を配給すればどうでしょうか？
- 無線は健聴者にしかわからない。聴覚に障害のある方にはどうするのですか？
- テレビ見なくても知る事が、できるので頼りにしてます。
- 風向きによっては何を言っているのかよく聞こえないときがある。
- 声が聞こえない！
- 放送が聞こえない。
- 防災無線が在宅中、まったく聞き取れず、いざというときに困ります。湊の方にもスピーカーを増やして欲しいです。
- 警報を出す強度の判定が難しいと思いますが、被害が微小なときでも過小評価しない様に心がける啓蒙が必要と感じます。
- 今まで通り放送は流して欲しいけど、全然何を言ってるか聞こえないので、そこを改善して欲しい。
- 聞こえません。

- 少し聞こえにくい面はあるが。
- 警報により仕事の状況が異なるので無線は有難い。
- 災害時は雨風の音と窓を閉めた状況のため更に内容は聞こえづらいですが、70代の親はテレビの速報とあわせて放送内容を想像し、状況を判断しようとしているので、必要ないとまでは思えないです。
- テレビの警報だけでよい。
- 音が割れてまともに放送が聞こえない。楠見地区は全く聞こえてないのでしっかりして欲しい。
- 子供の学校に関わる事なので、今まで通り続けて欲しいです。
- 全然聞こえません。反響などで。
- ハッキリ聞こえない。
- 聞き取りづらく何を言っているのかわからない。
- 大雨の時は、ほぼ放送内容が聞こえない。昨今の頻発に発生する異常気象に対し、天候が怪しい時はあらかじめ天気予報等で自分達自身で状況の把握がますます必要になってきていると感じる。高齢者や子供は出来るだけ早めに沢山声かけが必要なのだと思う。
- ケースバイケースでの対応が必要と思う。これから特別警報に向かう恐れのある場合は、夜間でも「気象警報」を放送すればよいと思います。
- 放送を知れば避難行動に結びつくのだが、聞き逃した場合はどうなるやら。天候異変時は、テレビ・ラジオ等で注意怠りなくでしょうか。
- 聞き取りにくい。雨風が強いときにされている放送はかきけされて言葉は認知できない。特に高齢の方には無いと同様だと感じる。家の中に届くような物を設置してくれたら 就寝時などにも耳に入り即座に対応もできるのにとと思う。最近の警報はレベルも高いものが増えてきているので、聞こにくいままのものでいるのは怖い。
- 聞こえにくい。
- 無線があまり聞こえない。住んでいる地域によって無線の差がないようにしてほしい。
- 立地条件なのか(家の横がバス通りです)「こちらは、和歌山市から、和歌山市に」までは聞こえるのですが、肝心の「〇〇警報が発表されました」が、高い確率で聞こえないんですね。まあ、お天気の悪い日にピンポンパンポンさえ聞こえれば何か警報が出たかと携帯で確認できますが(公園の横に住んでいる方は、夜中に鳴るとビックリするとおっしゃっていました)。ただ、父親のように携帯は持っても確認しないし、後期高齢者で少し体が悪い人にどう認識してもらって、いざという時に余裕を持って避難を開始してもらうかが重要ですよ。
- 雨が降っていると聞こえない！
- 音が割れて聞き取りにくい。
- あまりに多くの放送が流れるので、よく聞こえる地域の子供から『眠れない』と聞いたことがある。ちょっと考えてほしい。
- いつも放送内容が聞き取れません。結局、何か言ってるなって気が付いたら、ネットで内容を検索するという流れになっています。警報の内容で音(メロディ)を替えるとか、もっと単純にできないでしょうか？
- 役立ってる。
- インターネットの環境がない世帯には放送は不可欠かと思うが、暴風時や夜間等聞こえない事も多いのではと思います。
- iPhoneの方が届く連絡スピードが早いので必要が無い。
- ちゃんと聞こえないのだから、雑音は要らないです。
- 以前住んでいた場所はスピーカーから遠かったのか、窓を開けて耳をすませて聞き取れるかどうかというレベルで、暴風のときには窓を開けるわけにもいかず、放送の意味があまりなかった。一方、いま住んでいる場所はスピーカーのすぐ近くで、夜中には叩き起こされてしまうし、日中でもあまりの音の大きさに神経が参りそうになる。発達障害で聴覚過敏の子供さんなどはさぞかし大変だろうと以前から心配だった。今回の放送回数の見直しは大歓迎。さらにはスピーカーの設置数を増やし、その代わりに音量を下げ、どの地域にも万遍なく音声が届くようにしてもらえると嬉しい。
- 今迄通りでいいように思います。
- 放送の音量は十分あるのですが、正直何を言っているのかわかりません。音がわれる？響いている？ので聞き取れないでいます。
- 大雨の時に防災行政無線の放送があっても、まず聞こえない。手間でも防災カーなどによって各戸に聞こえるようにする必要あり。なお避難指示であればなおさら聞こえないと意味がない。
- 放送は聞き取りにくいですが、防災情報が放送されていることは分かります。内容は確認できなくとも、それを契機にテレビ、電話等で再確認できます。従って、気象警報の放送は必要です。

- 聴き取りが難しい。
- 台風などで雨風が強いとき、雨戸を閉めていると防災無線の放送がまったく聞こえないときがあります。
- 放送が流れていることは知っているが、内容が聞き取りにくい。または聞き取れないこともある。台風など、窓を開けられない状況もあるので、何か工夫があれば良いかも。
- 内容が聞き取れないので、和歌山防災電話へ電話して確認しています。
- 防災無線の距離、数、音量の問題でしょうか。近くだと五月蠅く内容が伝わらない、遠くだとエコーがかって何を言っているのか伝わらないです。数を増やして、音量を下げるのが良いのか、もしくはそれに変わる様な端末やアプリなどがあればいいと思います。現状場所に寄るとは思います。何を言っているのかわかりにくいです。
- 地域によっては聞き取りにくいところがあると思います。
- 情報収集ができるので助かります。
- 防災ラジオで聞いて頼りにしているが、街頭放送は内容が何を言っているのか聞き取れない。何か言っているがなにだらう程度の役にしかたっていない。
- 大雨時や風向きによって放送が聞こえません。設置場所を増やす必要があると思います。
- 放送って聞こえません。響いて何かいってるなってだけで、スマホにするとかできませんか？マイナンバーカードもあるし、スマホと連動させてください。
- 聞こえ難く、何を言っているのか分からない。
- どうしても状況により聞こえたり聞こえなかったりするので、TVや携帯などの情報に頼りがちになるので、日頃から防災ラジオを聞くということを意識を持つように心掛けするのが適切なのではないかと思います。
- 今までどおりでいい。
- 防災無線は家の中にいるときは聞こえてこないです。家の庭にいるときにかすかに聞こえる程度です。
- 内容がほんとに聞き取れない、なにか工夫してほしい。防災無線の放送をしているのは聞こえるので、なんらかの警報などだと判断している。解除の時も同じ。聞き取れなくても役にたっていると思う。状況の目安になっている。経費などの問題でやめるのであれば、やめても特に問題はないと思う。
- 放送を聞いたときには、逃げようとは思えない状況が多い。放送は遅い。
- 放送がこだましていて、日によっては聞き取りづらいです。理想は携帯などへ配信がいいですが。
- どこでも聞こえるのでこれからも続けて欲しいです。
- 和歌山市に関する事なら今まで通りでいいがそれ以外なら夜間は必要ない。
- 聞こえにくいです。何をいっているのか、聞き取りにくい。特に台風等の風の強い時は放送内容がわかりません。しかたないのかもしれませんが。
- 12時に時報のチャイムを鳴らしてはどうか？屋外で作業している人に知らせる。コロナウイルス感染で放送しているときにもう少し具体的にどのように注意事項を伝えてはどうか。
- 特に夜間放送は必要かと思えます。
- 大変ありがたく心強く思ってます。
- 豪雨・強風時に防災行政無線の音声聞き取れない。無線の聞き取りには高齢者宅には山間部や一部施設で使用しているような宅内受信機が必要かもしれない。基本的にはSNSやHPの情報更新頻度をこまめに増やす、情報発信は市役所だけでなく警察・消防との連携を行い災害時における縦割りをなくし情報の一本化をしてほしい（あちこちサイトを回るのは面倒だし、どこの情報が最新・確実かを見極める必要がなくなる。以前にも答えたがあまりやる気が無いようだが）。
- 聞こえません。市の担当者にも確認して頂きました。当面の対応はスマホで確認するしか有りません。市民に均しく伝わる行政無線送信手段等の改善を早急をお願いします。
- 当日自宅で他の仕事をしていて、聞き取れなかった。スピーカーの位置を変えとか確認する様にしてほしい。各地区に消防署があるので、消防職員が所轄する世帯を調査するのも良いと思う。スピーカーを設置すればよい言うのではなく消防職員が定期的に世帯を回るという選択もあるように思います。人員が不足しておれば、各地区に防災委員が居るとは思います。この組織をもっと活用すべきだと思います。活発に活動している地区もありますが。
- 防災行政無線が家の中だと聞こえない。
- 防災無線は、聞こえにくく何を言っているのかわからない事がほとんどです。改善してください。
- 実際の所、何を言っているのかはよくわからないが、その時の状況等を合わせて考える時、気象庁のホームページを検索する等々の行動を取るきっかけとなる。
- 放送自体いまいよく聞こえてこないです。今はスマホで気象情報を確認しますが、ご高齢の方には必要なインフラだと思います。
- 反響等で聞こえづらい時があります。
- 防災無線の音声がとても聞き取りにくい。同じ内容をSNSなどで同時に発表して欲しい。
- 聞こえるようにして欲しい。
- 特に暴風雨の際は発表内容が聞こえない事が多い。
- たしかに夜間はうるさいなど感じることもあるが、もし本当に緊急のときは必要なので今まで通りでいいと思う。



- 防災メールで確認したのち、無線が流れるので不要だと思います。ケータイを見ていなかった時など無線で知るときもありますが、スマホで知ることができるのでなくともよいと思います。
- テレビ等より少し遅い。室内、特に雨風が強い時は騒音に消されほとんど聞こえない。テレビラジオの放送や防災メールとの併用が必要であると思います。
- 警報はスマホやテレビでもチェックしていますが、放送があるほうが私は安心できます。
- 今までどおり必要とチェックしたが、耳が聞こえないので、気象警報を聞いたことは無い(補聴器を付けていても、家にいたり補聴器を外していたら聞こえない)。ニュースを見たらわかるとか家族や周りの人が教えてくれる人がいる人はいいけど。聞こえない人や警報が出るような気象時でも、夜中でも仕事している人、寝ている人らのことも考えて、周知してもらいたい。
- 半分くらい聞き取れないときがあります。理由:風向きで声が小さくなる。一言が響きすぎて次の言葉に重なる。話す人によって、言葉の間が短いので聞き取れない。
- 実際、放送している中身までは聞き取れないんだけど、気になるときは気象庁のサイトで確認している。不十分だが、あったほうがいい。
- 防災無線は、宅内ではうるさいだけで、ただの騒音にしかならず、内容は聞こえません。ネットを通じて確実に情報を受信したいです。
- 我が家ではメール等で連絡が来るので、むしろ普通の気象警報の放送はないほうが良いです。
- 場所によっては聞こえないことがあります。スマホ等への案内もできるようにしてください。

お忙しい中、このたびは和歌山市一斉安全行動訓練及び防災行政無線から放送している気象警報についてのアンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。皆様からいただきました貴重なご意見を参考に、防災行政に取り組んでまいりたいと思います。今後とも皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。